

ノーベル助成事業 事業内容確認シート（申請者記入）

1. 事業目的

① 現在どのような課題がありますか。

（例：担い手不足、活動記録の散逸、平和学習機会の減少など）

記入のポイント

- ・現在困っていることや地域の課題を具体的に記入してください。
- ・「なぜこの事業が必要なのか」が分かるように記載してください。
- ・数値や現状が分かる事実があれば記載してください。

記入例

- ・担い手不足により行事の継続が難しくなっている。
- ・地域の歴史を知る方が高齢化し、記録が残っていない。
- ・平和学習の機会が減少している。

② その課題を解決することで、どのような状態を目指しますか。

（事業終了後に期待する成果を記載してください）

記入のポイント

- ・事業終了後にどのような状態になってほしいかを記載してください。
- ・「誰が」「どう変わるか」を意識してください。

記入例

- ・地域の歴史を映像として保存し、次世代へ継承できる。
- ・若い世代が地域文化を学ぶ機会が増える。
- ・継続的に運営できる体制が整う。

2. 対象者

① この事業は主に誰を対象としていますか。

記入のポイント

- ・この事業の恩恵を受ける人を具体的に記載してください。
- ・複数ある場合は優先順位が高い順に記載してください。

記入例

- ・地域住民、子ども・学生、青年会、高齢者、村民、観光客 など

② 対象者は何人程度を見込んでいますか。

記入のポイント

- ・想定人数をできるだけ具体的に記載してください。
- ・正確な人数が分からない場合は概数でも構いません。

記入例

- ・約 100 人
- ・地域住民約 80 人
- ・小中学生約 120 人

3. 事業手法の妥当性・強み

① この手法が最適であると判断した理由は？

記入のポイント

- ・他の方法ではなく、この方法を選んだ理由を記載してください。

記入例

- ・映像にすることで当時の雰囲気まで残せる。
- ・専門家による撮影により長期間保存できる。

② 他の同種の事業との違いは何ですか（強み）

記入のポイント

- ・この事業ならではの特色を記載してください。

記入例

- ・地域住民への聞き取りも実施する。
- ・準備から本番まで記録する。
- ・学校教材として活用できる。

4. 成果物について

※記念誌、冊子、DVD、映像、ホームページ等の成果物がある場合のみ記入

① 成果物の内容を具体的に記載してください。

項目	内容
成果物名	DVD
作成部数・数量	1 部
仕様（ページ数・時間等）	30～40分

② 成果物の配布先・活用先を具体的に記載してください。（配布先・数量）

記入のポイント

- ・誰へ何部配布するかを具体的に記載してください。

記入例

- ・公民館 1 部、図書館 2 部、小中学校 10 部、青年会 5 部

③ 配布後、どのように活用していただく予定ですか。

※具体的な上映回数や活用計画については追加確認が必要。

記入のポイント

- 配布後にどのように活用するかを記載してください。

記入例

- 地域上映会で上映する。
- 学校の授業で活用する。
- 図書館で貸出・閲覧する。

5. 継続性・公益性

① 助成終了後も事業は継続しますかまたは、活用しますか。

(記入欄)

☐ 単年度のみ ☒ 次年度以降も実施・活用予定

② 今後の展開計画

記入のポイント

- 2～3年後までの活用方法を記載してください。

記入例

- 毎年上映会を開催する。
- 学校教材として活用してもらう。
- 地域資料として保存する。

③ 継続して事業を展開する場合次年度以降どのような手法で行いますか

☐ 財源不要 ☐ 財源必要 (想定している財源:)

例: 企業からの協賛金、クラウドファンディングによる寄附金等

④ この事業はどのように (手法) 広く村民へ還元されますか。

(記入欄)

記入のポイント

- 多くの村民がどのような形で利用できるかを記載してください。

記入例

- 図書館で閲覧できる。
- 学校で教材として使用する。
- 公開上映会を実施する。

7. 予算確認

①10 万円以上の経費がある場合は記入

経費項目	金額	必要な理由
映像作成費	110,000	祭りの準備段階から本番までの撮影、関係者へのインタビュー、映像編集等について専門的な技術と機材が必要であるため

②自己負担額については他の補助金を活用する予定ありますか。(二重補助不可のため)

☒活用予定なし ☐活用予定あり

8. ノーベル基金との関連

①本事業が「読谷村ノーベル平和賞を夢みる村民基金」の理念にどのようにつながるか記載してください。

- ☐ 国内交流・国際交流・文化交流及び村又は各字地域の人材育成に関すること。
- ☒ 地域の伝統芸能と歴史の保存に関すること。
- ☐ 地域福祉活動の支援及び健康増進に関すること。
- ☐ 地域特産品の開発・起業及び産業の振興に関すること。
- ☐ 環境美化と景観保全に関すること。
- ☐ 平和創造活動及び沖縄戦の資料の収集に関すること。
- ☐ 総合計画に基づく地域振興に関すること。
- ☐ その他条例第2条の目的に沿う事業（ ）

②どのように関連するか具体的に（記入欄）

記入のポイント

- ・ ノーベル基金の理念にどのように貢献するかを具体的に記載してください。

記入例

エイサーは地域住民によって継承されてきた伝統行事であり、本事業はその歴史や運営ノウハウを映像として記録・保存することで、地域の伝統芸能と歴史の保存につながる。また、若い世代が祭りの意義や運営方法を学ぶ機会を創出することで地域人材の育成にも寄与する。

最終確認

以下を確認し、チェックしてください。

- ☒ 事業目的が明確である ☒ 事業内容が具体的である
- ☒ 成果物の活用方法が明確である ☒ 予算積算の根拠を説明できる
- ☒ ノーベル基金の理念との関連を説明できる ☒ 広く村民へ還元される事業である
- ☒ 特定個人の利益を目的とした事業ではない
- ☒ 申請書・収支予算書・企画書・見積書一式そろっていますか。